

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月23日	作成者名	駒崎 稔	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	総務部・行政管理課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	議会事務局・議会事務局
施策	90 市政の透明性の確保		行政委員会事務局（選挙管理委員会事務局・行政委員会事務局（監査委員事務局・行政委員会事務局（公平委員会事務局・行政委員
施策の目的	市民の誰もが市政・議会の情報について、いつでも知ることができる環境を整えます。 また、市民の意思が市政に正しく反映されるように、適正な選挙の執行に努めます。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	文書管理事業
取り組み②	傍聴対応事務
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
実質電子決裁率	起案に添付する文書すべてを電子ファイルとした電子決裁率	%	90	80	82.9	83.5	84.7	85.4	86.1
戸田市議会の傍聴者数	本会議及び委員会の傍聴者の数	人	425	375	455	502	477	289	357
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	行政情報の効率的な提供や安全の確保を図るため、行政文書の電子化を推進しており、平成28年度からは、全ての文書を電子ファイル化した決裁の割合（実質的電子決裁率）を新たな指標として掲げ、86.1%の数字を得ているが、目立った文書量の削減は見込めず、更なる電子化推進の施策が望まれる。 市民に開かれた議会を目指し議会中継や議会だよりの発行を行っている。傍聴者数はコロナ禍でも感染防止策を講じ前年度より増加した。市民が引き続き議会活動に関心を持つよう、開かれた議会運営に努めていく必要がある。また、各種選挙に対する投票率が低い。	対応策	行政文書の安全を確保するため、水害対策として永年保存文書の外部保存を引き続き行っていく。また、事務の効率化、執務環境の改善等を図るため、新たな文書管理基準を全庁に展開し、更なる文書の電子化推進を図る取組を行っていく。 傍聴に来られた耳の不自由な方が発言内容を確認できるよう、さらなる情報保障の向上を目指して、議場の傍聴席に発言内容を文字化して流すためのモニターを設置する。 選挙では感染症対策を講じ、安全安心な投票環境であることを周知する。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	実質決裁率は前年度と比べ増加したが、目標値に達していない。行政文書の効率的な提供や安全性の観点から、紙文書の電子化を推進していく。スマートフォンやタブレット端末からも議会中継の視聴が可能となったので、傍聴者数にとらわれず、さらなる情報保障や利便性の向上を図りながら開かれた議会に努めていく。適正な選挙が執行されている。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	市政の透明性の確保のためには、行政文書の電子化推進、さらなる情報保障や利便性の向上を含めた市議会に関する情報提供、適正な選挙の遂行などが不可欠であり、そのためには、引き続き人員及び予算の確保が必要となる。
→		

(評価者コメント)

市政の透明性の確保のためには、市民の議会に対する関心や、有権者の選挙に対する関心を高めることが重要である。そのためにも、市民の誰もが市政・議会の情報について、いつでも知ることができる環境を、今後も整備していく必要がある。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月23日	作成者名	駒崎 稔	評価者名	駒崎 稔
-----	-------------	------	------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費 うち 一般財源										
		事業コード	事業内容	事業区分 R 4 計 画 額	R2決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果				事業の方向性	実施計画候補			施策内優先度	コメント								
					R3予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性														
					事業費													うち一般財源	人件費						
02 公平委員会事業 (行政委員会事務局)																									
		公平委員会事業			118											0									
	01	01	02	01	09	02	01	義務	1	A	B	B	A	1	義	0									
	勤務条件に関する措置要求、不利益処分に対する審査請			497																					
				516																					0
					516																				
					2,077																				
03 固定資産評価審査委員会事業 (行政委員会事務局)																									
		固定資産評価審査委員会事業			73											0									
	01	01	02	02	01	03	01	義務	1	A	B	B	B	1	義	0									
	課税台帳に登録された価格に対する不服審査の申出に係			283																					
				283																					0
					1,246																				
計 (千円)					事業費	386,194	R2決算額	385,940	R3予算額	457,573	R4計画額	405,685	R4予算額	421,427	367,492	0									
					うち一般財源	385,940										0									

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和4年度で終了 8 令和3年度で終了 9 令和2年度で終了